

平成25年2月7日

電気学会公開シンポジウム
大切な電気エネルギーのインフラ構築に向けて
開催報告

電気学会 事業サービス課

標記公開シンポジウムを平成25年2月5日（火）に仙台国際センター大会議室「萩」において開催した。以下に開催報告を記す。

日時 平成25年2月5日（火）14:00～17:00

会場 仙台国際センター（仙台）

参加数 142名

対象者 学会員および一般の方々（電力業界、産業界、一般社会人、学生）

広報活動 チラシ25,000部を作成。
・学会誌1月号へ封入し全会員へ配付
・メルマガにて開催案内発信
・プレスリリース
・仙台中央郵便局に掲出
・河北新報にて広告記事を掲載

募集 登録総数：167名

講演者 日高 邦彦 氏（東京大学）
七原 俊也 氏（電力中央研究所）
斎藤 浩海 氏（東北大学）

プログラム 司会：副委員長 栗原 郁夫 氏（電力中央研究所）
開催挨拶 電気学会会長代理 日高 邦彦 氏（東京大学）

講演1 『社会における電気エネルギーの役割』
講演：日高 邦彦 氏（東京大学）

質疑応答

講演2 『再生可能エネルギー大量導入に向けて－電力システム側の課題と対策－』
講演：七原 俊也 氏（電力中央研究所）

質疑応答

休 憩

講演3 『将来のスマート電気システム』

講演：斎藤 浩海 氏（東北大学）

質疑応答

閉会挨拶 東北支部長 矢萩 保雄 氏（東北電力）



栗原氏の司会



日高氏の講演



七原氏の講演



斎藤氏の講演



会場の風景



矢萩氏の挨拶